

のと復耕ラボでの拠点宿泊利用 & 復耕サポーターズ(古材レスキューや里山での活動等) & イベント参加ご希望の方へ

更新日:2025/10/22

※のと復耕ラボでは4月末をもって**復旧ボランティアの募集を終了**しました。5月からは復旧復興に携わる**宿泊ご希望の方と、のと復耕ラボでの復耕サポーター及び、イベント参加の方**にご利用いただけることとなりました。
『のと復耕ラボ ボランティアBASE三井』を**ご利用希望の方はお申し込み前に必ずご一読**をお願いします。

(申し込みフォームは案内の一番下にあります)

◆継続的に支援を続けていくため以下の定休日を設けています。マンパワー不足もあり、運営にご理解・ご協力のほどお願いいたします。

- ・月曜日と火曜日は定休日です。**11月**はスタッフ不在のため**2～11日**は宿泊できません。また、**28日、29日**も貸切で宿泊できなくなっています。
- ・定休日は滞在を受け付けておりません。

【拠点:ボランティアBASE三井について】

ボランティアBASE三井は宿泊施設ではなく、能登在住メンバーと有志の者で輪島市三井町の復旧復興のために立ち上げた『のと復耕ラボ』がつくったボランティア拠点で最大20人が滞在できる状況です。

2024年1月の震災、9月の水害と、甚大な被害を受けた能登でしたが、私達が活動する三井町ではボランティアニーズも徐々に減り、復旧から復興へとグラデーション状にフェーズの変化が起こりつつあります。

たくさん議論を重ね、迷いもありましたが、若手を中心としたメンバーが集まるのと復耕ラボは復興活動へと軸足をうつすことを決め、2025年4月末をもって復旧ボランティアの募集を終了することを発表をさせていただきました。ただ、能登にボランティアがなくなっただけではありません。輪島にはまだボランティアニーズがあり、各地で復旧活動が続けている仲間がおり、暮らしを取り戻すために動かれている地域の方々がまだいます。

■ボランティア活動をご希望の方は以下のサイトよりご自身で事前にご応募ください

<https://nrn-iyasaka.net/archives/1395>

これらの活動に自ら応募し参加される皆さん、また片付け等で能登の宿泊場所が必要な方には宿泊場所として継続してご利用いただけます。

また、これから始まるのと復耕ラボの未来づくりに向けた活動をサポートいただける皆様に「復耕サポーターズ」として随時募集させていただいています。



(公式HP: <https://sites.google.com/view/noto-fukko-labo/about>)

【のと復耕ラボでの「復耕サポーターズ」の活動の内容】

①古材サポーター

1月の震災で、築50年以上の古民家が多く倒壊し、それらは残念ながら解体せざるを得ない状況です。のと復耕ラボのボランティア活動の中で、被災者の方から「このまま解体されてしまうのが悲しい」「柱一本でも次のお家に持っていったら気分が違うのに」という声を聴き、2024年7月、古材レスキュープロジェクトを始めることとしました。

漆の塗られた床材や、太い梁・柱、それぞれの方の思い出の詰まったお家に使われていた貴重な古材や古家具・古道具などをレスキューし、能登内外の建築物の内装材や家具など、次の使い手へ繋げていく活動をしています。解体される建物から、古材や古道具をレスキューし、クリーニングを行っていただけるボランティアを募集します。

参照: <https://notofukkolabo.net/kozai/>

■活動内容 ※週1日ほど

- ☑古材レスキューの活動参加(床板取りや、古道具等のレスキューなど)
- ☑レスキューした古道具や古材のクリーニング(木材の釘を抜いたり、家財の洗浄など)などです。

能登外でのイベント開催の際は、現地でのサポートも募集させていただきます！

<10月の活動日>

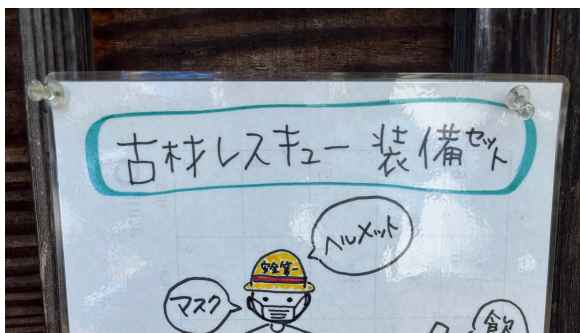
古材レスキュー	4日(土)、11日(土)、18日(土)、31日(金)
古材クリーニング	10日(金)、17日(金)

<11月の活動日>

11月からは、臨時レスキュー・クリーニング・倉庫整理のいずれかになります！

古材サポーター	15日(土)、22日(土)、29日(土)
---------	----------------------

■装備



古材レスキューにご参加される方は以下の装備品をご準備ください！

【装備品】

・ヘルメット・マスク・軍手・長袖長ズボン・安全靴・飲み物・昼ご飯

②里山サポーター

里山での生業再生のお手伝いや、のど復耕ラボが行う里山での未来づくりを里山サポーターとして募集します。

のど復耕ラボでは食やエネルギー、水の自給など里山資源を活かした循環型の暮らしづくりを三井町を中心に行っていきます。新たな拠点となる古民家の再生、薪や木材を得られ、災害にも強い里山をつくるための森づくりプロジェクト、拠点の茅葺庵の茅葺屋根を維持していくための茅プロジェクトなど、暮らしをもう一度つくりなおしていきます！

■活動内容

- ☒ 田んぼや用水路の土砂だし・畔直しなど田んぼの修復作業
- ☒ 田植え・草取り・稲刈りのお手伝い
- ☒ 小屋づくりや古民家再生など
- ☒ 森づくりや森の遊び場づくり
- ☒ 茅葺屋根の維持管理活動 等

■里山サポーターの活動予定

<10月の活動日>

茅プロジェクト	10月31日(金)	茅の倉庫改修
---------	-----------	--------

<11月の活動日>

・茅刈り ・流木撤去 ・冬の拠点準備 等	11月7日(金) 11月14日(金) 11月21日(金)	※天候等により内容が変更になる場合があります
森のOPEN DAY	11月22日(土)	

事前に活動日をお知らせしますが、天候によって活動が中止になる可能性があります。1日でも早い復耕に向けて、皆様のお力をお借りできますと幸いです。また、復旧ボランティアは4月末までで終了すると書きましたが、これまでに依頼されたものの、依頼者さんのタイミング待ちのニーズがあったりします。それらは引き続き対応していく予定ですので、その際は柔軟にご協力いただけますと助かります。

集合場所: 石川県輪島市三井町小泉漆原14-2 茅葺庵

集合時間: 8:30(ラジオ体操・全体朝礼を行います)

解散時間: 16:00(前後する場合があります)

●復耕サポーターズの1日の流れについて

※原則、終日参加できる方を対象としております。

※活動によって少々異なるポイントがあります。各お知らせをご確認ください。

※他のボランティア等に行かれる方はそれぞれの活動時間で行動ください。

08:30 ラジオ体操、朝礼

08:45 チェックイン/拠点清掃/荷物の積み込み

09:00～09:15 各チーム出発/活動開始

12:00 昼休憩(お昼やお飲み物はご準備ください)

13:00 活動再開

16:00 活動終了、後片付け

17:00～フリータイム(お風呂や夕飯など、各自で)

※利用のお申込リンクはこのドキュメントの最後にあります。

※活動日や内容の詳細はSNSをご覧ください。

※下記お約束事を必ず一読をお願いします。

【10月のイベント予定】

■10/11 刺し身パーティ

能登の美味しい魚を食べに来てください！

参加費: 2000円

【11月のイベント予定】

■11月2日～3日 アナログマーケット@築地本願寺

<http://audio-technica.co.jp/analogmarket/>

古材レスキューでレスキューした陶器や漆器、古材で作られたプロダクトを販売予定！

■11/22 刺し身パーティ

能登の美味しい魚を食べに来てください！

参加費:2000円

■11月22日～23日 山の資源と暮らし展@茅葺庵
生木から作られたうつわ等
スーパー生木ラボの鈴木孝平さんの個展を開催します！

<https://supernamakilab.com/>

【約束事:ボランティア・復耕サポーターに来る方をお願いしたいこと】

■ ご自身でお住まいの社協のボランティア保険に入ってきてください。

公式HP: <https://www.saigaivc.com/insurance/>

■ 現場に入ることを希望される方は破傷風のワクチンを打っているか確認し、打っていない場合は打ってから来るようお願いいたします。ワクチンが打てない場合、ワークマンなどで踏み抜き防止用のソールも販売しているので、ご自身で対策をお願いします。万が一不測の事態が発生した場合は、当団体で責任をとりかねますので予めご了承ください。

■ 現地では生活インフラが復旧していないところがあること、滞在拠点での共同生活になるため、ある程度生活に制限がかかります。

■ 情報発信・活動記録のために、現場の活動風景を撮っていただければ助かります。公式LINEで共有をお願いします。一部お顔が写る場合もありますので、顔出しNGの方はチェックイン時にその旨をお伝えください。

■ 被災地では不確定要素が多いため、スケジュールや予定していた作業が流動的に変更になる場合があります。ご自身でできることを見つけ、柔軟に対応することをお願いいたします。

■ 車の相乗りをお願いすることがあります。ご協力をお願い致します。

【交通事情:拠点までのアクセス】

■ 目的地

石川県輪島市の「のと復耕ラボ ボランティアBase三井」(古民家レストラン茅葺庵)です。

https://maps.app.goo.gl/TAapPgstk4KiiFtK8?g_st=ic

※日中は外で活動しているので不在場合があります。

※チェックイン時間 8時30分～9時 17時～18時

→18時以降の到着の方は大変申し訳ございませんが、就寝している方の迷惑になってしまうので、車中泊をお願いしております。

→他のお時間はスタッフが出払っている可能性があるため、上記の時間帯でお越しくださいますようご協力をお願いいたします。

※チェックアウト時間 8時(月曜のみ10時まで)

高速道路を使用する方は以下のリンクから必要書類を2枚印刷し、1枚は被災地の最寄りのICで渡していただき、2枚目は帰宅日（帰りに家などの最寄りのインターから降りる日）の前日又は当日に輪島市社会福祉協議会（土日祝は休み）、輪島市役所夜間受付（土日祝）にてハンコをおしてもらうことで、高速代が無料化になります。

<https://corp.w-nexco.co.jp/newly/r1/0830/>

■ 公共交通機関の場合

のと里山空港から車で15分程の位置です。

そこからふるさとタクシー（乗り合いタクシー）又はレンタカーを借りて茅葺庵を目的地として目指してください。

ふるさとタクシー：<https://www.noto-airport.jp/access/furutaku.html>

能登空港：https://www.noto-airport.jp/info/info_981.html

最寄りのバス停は「小泉」です。茅葺庵から徒歩約3分です。

輪島市から金沢まではバスがありますが、本数が限られているので以下のリンクより運行時間の確認をお願い致します。

<https://www.hokutetsu.co.jp/highway-bus/notes/>

→金沢との移動は「奥能登特急バスの輪島特急線」、輪島市街地や穴水駅との移動は「奥能登地区（北鉄奥能登バス担当便）の輪島穴水線」をご確認ください

■ 車の場合

金沢から「のと里山海道」を通ります。拠点の茅葺庵までは震災の影響で臨時復旧している場所もございますが、問題なく通行できます。工事などにより一時的な通行止めなども発生するので、Googleマップのナビで向かうのが最新の交通状況をある程度反映しているのでオススメです。

【生活面：拠点での滞在の仕方】

■ トイレについて

2024年4月から水道水が出るようになりました。現在、トイレを通常通りに使用できます。

■ お風呂について

水道水が出るようになったため、薪風呂を稼働し、お風呂に入浴できるようになりました。輪島市内の温泉施設（輪島カブーレ、ねぶた温泉等）の入浴もおすすめです。

■ 洗濯について

- ・衣類は多めにご持参ください。
- ・車で15分くらいのところにコインランドリーもあります。
- ・茅葺庵内には、汚れた衣服の洗濯用に2層式洗濯機を用意しております。

■ 食事について

基本的にはご自身で食事をご用意ください。車で15分ほどのところにあるスーパーで食材を購入いただくか、購入した食材を共同キッチンを使って自炊いただくこともできます。また、車で20分ほどのところにある飲食店の活

用も被災地の飲食店を元気づける意味でおすすめしています。

キッチンでガス火や調理器具、調味料などは使えるようになっております。

タイミングが合えばボランティア同士でいろりを囲んだ食事会を行うこともあります。キッチンの片付けや共有部の清掃にはぜひご協力ください。

※周囲の飲食店やスーパーも復活してきています。生業復興を応援するためにそちらの利用もぜひご検討ください。

コンビニやドラッグストア、スーパー、ガソリンスタンドは営業時間が短い店舗もありますが、ほぼ通常通り営業しています。

■ 宿泊する方について

茅葺庵の室内に張ったテントで寝泊まりしていただく形になります。

・寝袋や毛布をご持参ください(レンタルもあります)。

・茅葺庵に滞在する場合は、滞在場所の維持管理費(水光熱費、暖房費や管理費、消耗品など)として、一口／日 **2000円**(車中泊は日**1000円**)の募金をお願いしております。

・交流を楽しんでいただいても結構ですが長期滞在で疲れている方もいらっしゃいます。節度を持ってお願い致します。

・歌ったり楽器の演奏等、他の方にご迷惑になる行為はご遠慮ください。

■ 差し入れ大歓迎

食材やレトルト食品など。

アルコールも適度に交流に活かしています。車の方が多いので、ノンアルコールビールや、お酒(ビールや中瓶クラス)は地域の方にも飲んでもらっていますので、おすすめあれば是非♪

注意 ⚠️ 絶対、飲み過ぎやドンチャンさわぎにならないこと！飲酒運転は絶対ダメです。

なお、物資支援については、現地で開いてるお店もあるので、来てから足りてなさそうなものをみて、お金を落とす意味でも現地で買っていただくか、その購入費を支援金として私たちに預けいただくか、他の団体に支援いただくのがありがたいです。

■ 余震の備え

ここしばらく地震は落ち着いている感じがありますが、大きな余震の情報もあります。ヘルメット📵はなるべくお持ちください。

非常食など緊急時の水や食料、ライトは持参しておいて下さい。

■ 通信

拠点は📶スターリンクで高速インターネット📶のWi-Fiを完備できていますが、現地で通信環境が良くないエリアもあります。

■ 私物管理、館内について

持ち物(ペットボトルなどにも)には、名前を書いておいて下さい。

多くの方にご利用いただくので、整理整頓にご協力ください。

皆で管理する場所ですので、来た時よりも美しくして帰ることをお願いしております。

■ エネルギー

電気は通常通り使用できます。

ガソリンについては、スタンドが時間や曜日の変更はありますが、ほぼ通常通り営業しています。ただし、余裕をもった給油を心がけて下さい。

■ 買い物

スーパー、コンビニ、ホームセンター、電気屋などが再開しております。営業時間に限りがある場合があるのでご注意ください。

<https://www.city.wajima.ishikawa.jp/article/2024021700020/>

■ ゴミ対応

現地のごみ分別のルールにのっとり廃棄をお願いいたします。

【持ち物：活動・生活にあったほうがいいもの】

■ 必ず必要

- ☐ 帽子
- ☐ 軍手
- ☐ 作業用ゴム手袋
- ☐ タオル
- ☐ ヘルメット(古材レスキューや家財の運び出しのときは必須)
- ☐ ティッシュ
- ☐ 着替え(夜は冷え込むためフリースやダウン等の防寒着があるといいです)
- ☐ 飲み物
- ☐ 救急用品(常備薬、痛み止め、救急ばんそうこうなど)
- ☐ 寝袋
- ☐ エアーマットなどの寝具(現地で若干の貸し出しあり)
- ☐ 雨具(上下のレインウェア)
- ☐ 健康保険証(写し)
- ☐ ゴミ袋
- ☐ ご自身の食べ物(現地で共有の食糧や調味料あり)
- ☐ 通常の宿泊に必要な私物(歯ブラシなど)
- ☐ ビニール袋(泥の撤去をした後に汚れたものをいれるのに45ℓの袋を複数持ってくることをお勧めします)
- ☐ ヘッドライト

■ 必要度【★★☆】

- ☐ 携帯のポータブル充電器(電波が弱いので充電なくなりやすいです)
- ☐ アイマスク(集団で寝るので気になる方は持参ください)
- ☐ 耳栓(集団で寝るので気になる方は持参ください)
- ☐ 長靴で踏み抜き防止のもの(復旧でのボランティア希望の方)
- ☐ 防塵メガネ(復旧でのボランティア希望の方)
- ☐ 行動食
- ☐ 湯たんぽ・毛布
- ☐ 日焼け止め
- ☐ 南京錠(テントのカギとして使用したい方)
- ☐ 身体用のウェットシート(日中作業のあとに使いたい方は持参ください)
- ☐ 作業用メガネ

■ 必要度【★★☆】

- ☐ サンドル
- ☐ 水筒

- ☐ 洗剤(長期滞在者の方)
- ☐ ハンガー
- ☐ ピンチハンガー
- ☐ 洗濯ばさみ

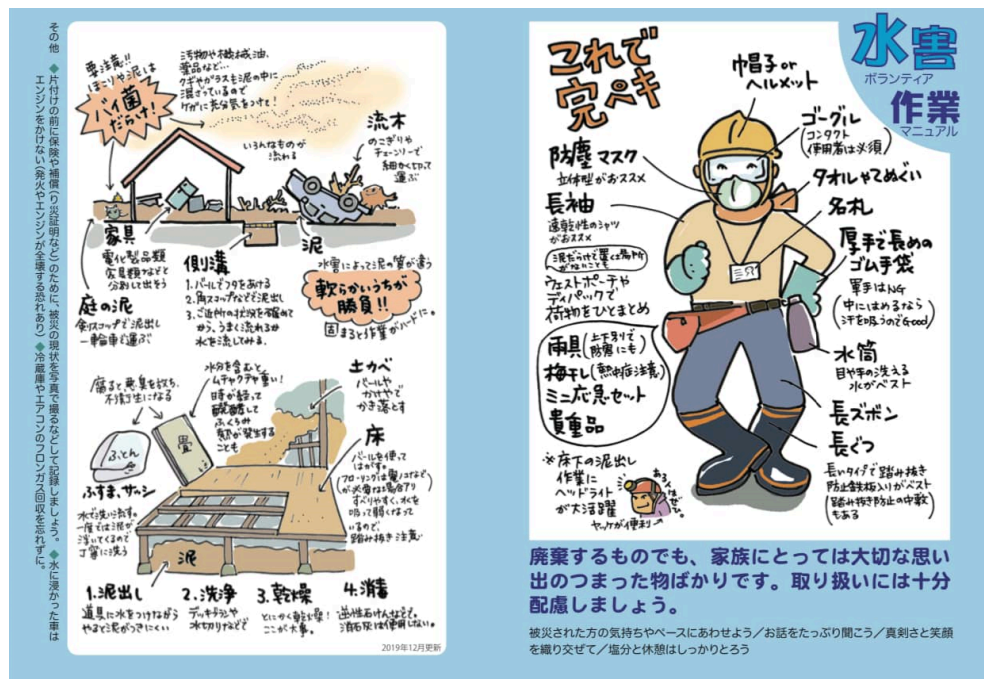
■貸出可能なもの

- ・WiFi
- ・電子レンジ
- ・ポット
- ・キッチン
- ・調理道具
- ・調味料
- ・共有スペースの机と椅子(席数には限りがあります)
- ・ドライヤー
- ・洗濯機
- ・仮設風呂
- ・シャンプー、リンス、ボディソープ
- ・炊飯器

参考)泥のかきだし、家財の運び出しの恰好

地震や水害によって影響を受けた家から家財の運び出しや、汚泥を掘って、土嚢袋などにつめて行く作業ではこのような服装をおすすめしています。貸出用の備品は一式用意していますが、数に限りがありますのでできるだけ装備を揃えた上でお願いいたしますと幸いです。

※下の絵にはありませんが、上下のヤッケが必要です。



廃棄するものでも、家族にとっては大切な思い出のつまった物ばかりです。取り扱いには十分配慮しましょう。

被災された方の気持ちやペースにあわせよう／お話をたっぷり聞こう／真実さと笑顔を織り交せて／塩分と休憩はしっかりとろう



【お申込み】

■ご利用お申込み

<https://forms.gle/HSUGogdqJyLa8Jpx9>

[↑こちらからお申し込みください](#)

【問い合わせ先】

のと復耕ラボ

ボランティア拠点運営担当: 城地 和哉・飯 遥

公式LINEにてお問い合わせください

→登録リンク: <https://lin.ee/oIMcZgr>